



2025-2026 年度
4月号
NO. 437

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO HIGASHI

CHARTERED 1988

〒135-0016 江東区東陽 2-2-20 東京 YMCA 東陽町コミュニティセンター TEL03-3615-5565

強調月間

**Roll Back Malaria
Week 4 Waste**

国際会長：エドワード・オン(ツガポール) 主題「信念、愛、行動」
アジア太平洋地域会長：田上 正 (日本) 主題「信念と愛を持って行動しよう！」
東日本区理事：山下 真(十勝) 主題:「ワイズのらしさ再発見」
関東東部部長：鈴木雅博(江東) 主題:「CHANGE(変革)若者から発信！」
東京ひがしクラブ会長：鮎澤正和 主題「マンネリを楽しみながらさらに前へ！」

4月例会

と き 2026年4月9日(木)
18:30~20:30
ところ 東陽町センターYMCA ホール

受付：田島和子

★プログラム

開会点鐘 会長 鮎澤正和

ワイズソング/信条

開会挨拶 会長 鮎澤正和

ゲスト紹介

入会式

入会者：金子凜太郎さん

司 式：鮎澤正和会長

立会人：金丸満雄(関東東部会員増強主査)

食前の感謝/食事

今月の誕生日・結婚記念日

ゲストスピーチ

「子ども食堂を通じて」

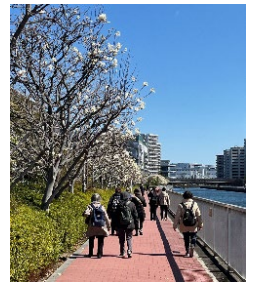
佐藤浩美様(ヤミー子ども食堂代表)

各種報告

閉会点鐘 会長 鮎澤正和

ピースウォーク&ピースコンサート

ひがしクラブのCS事業として、毎年3月に江東区内にある東京大空襲の慰霊碑を巡る「ピースウォーク」を開催し続けている。第30回となる記念ウォークは、3月8日(日)9時30分富岡八幡宮大鳥居を出発、永代寺慰霊碑をはじめ5ヶ所の慰霊碑と、古石場親水公園・洲崎神社・満開の白木蓮が並ぶ汐浜運河を散策しながら、ゴールの東陽町センターまで小春日和の中、約5和2時間のウォークを行った。ゴールの東陽町センターでは、恒例のおにぎりとお肉汁の昼食を用意し、疲れを解きほぐしていただいた。



午後は開催30回を記念し、アイリッシュハープデュオ Fairy Tree g のお二人をお招きし、爽やかな音色が奏でるハープ演奏のピースコンサートを開催(ウォーク参加者と合わせ60余名の来場)。午後1時コンサートが開演。数曲の演奏後、非戦と平和への願いを込めて詩人内田麟太郎さんが描く、近未来の絵本「ひとのなみだ」が奏者より朗読され、平和へのアピールとなった。休憩後の第2部では演奏者の計らいで、故郷・おぼろ月夜の2曲をハープの伴奏で合唱タイムでなごみ、最後にアンコール曲の演奏で素晴らしいコンサートが終了した。



✠ 今月の聖句 ✠

『イエスは、わたしたちのために、命を捨ててくださいました。そのことによって、わたしたちは愛を知りました。だから、わたしたちも兄弟のために命を捨てるべきです。』

—ヨハネの手紙3章16節—

3月例会

出席者 12名 ビジター 6名
ひがし出席数 6名 ゲスト 名
在籍数 14名
(広義会員2名)

ひがし会員出席率 50%

スマイル

2025-2026 年度
2月 8,500円

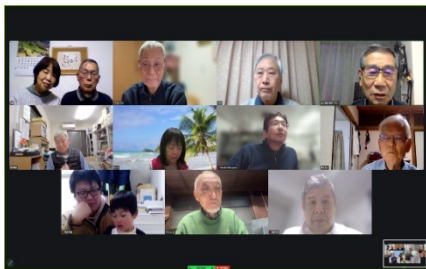
累計 48,416円

2025-2026 年度役員

会 長 鮎澤正和
副会長 金丸満雄
書 記 金丸満雄
会 計 田島和子
担当主事 沖 利柯

3月例会(Zoom)報告

3月例会12日(木)、久しぶりにZoom例会を行った。戸惑ってなかなか入室出来ないメンバーもいたが19時に開会した。ゲストとしてDBC 締結する、仙台青葉城クラブより阿部さん、加藤ご夫妻、竹内さん、涌澤さんと、石巻クラブより清水さんが出席された。3.11 を迎え追悼の祈禱を行い、続いて竹内さんより、「その後の復興」をスライドにて各地の当時の惨状と、その後の復興が報告された。続いて青葉城クラブの皆さんより、自己紹介していただきリモート交流を行った。終りに6月6日の東日本区大会での対面を楽しみに、DBC 締結の確認と、フェロシップでの交流をお互いに楽しみとして、各種報告を行い閉会となった。



関東東部の集い

3月7日(土)、東京 YMCA 東陽町センターにて「関東東部の集い」が開催され35名が集った。15時、鈴木雅博部長の開会点鐘と挨拶で開会した。出席者確認とゲスト紹介が行われ講演となった。聖カタリナ病院院長辻 壮一先生が紹介され講演が開始された。「運動療法のウソ・ホント」をテーマに、運動療法 take-home message として、①運動は万能ではない②正しい運動より、合っている運動③運動は主役ではなく選択肢の一つ等が事例を混ぜ説明され、「今日お伝えしたかったこと」として、膝⇒スクワット、腰痛⇒腹筋、肩こり⇒肩回し、高齢者⇒ウォーキングを説いた後、問題は運動の種類ではなく、主役と脇役を間違えることであると締めて講演は終了した。質疑応答では多くの質問があり、診察問答となった。最後に、山下 真東日本区理事よりの来賓挨拶と、竹内 聡東日本区大会実行委員より大会アピールで集いが終了した。

集合写真を撮り会場を近くの居酒屋に移動し、懇親会が行われゲストを囲み賑やかに、そして和やかに交流が行われた。

(ひがし出席者：鮎澤、沖、金丸、千代、野澤)



★*★*★*★*★*★*★*★*★*★*★*★*★*★*★*★*

★これからの予定★

5月 9日(土)	館外例会/浅草演芸ホール
5月 17日(日)	江東区こどもまつり(木場公園)
5月 18日(月)	下町こどもダイニング
6月 6日(土)	第29回東日本区大会(石巻)
6月7-8日	東北旅行(女川・塩釜・松島)
6月 11日(木)	例会(納会)



担当主事 沖 利柯

▼豊かな福祉社会を創るために

愛患福祉支援財団との共催で「豊かな福祉社会を創るために〜失くしたくないものから」をテーマに実施した「第27回愛患エッセイ賞」の表彰式が、3月7日、北とびあ研修室、及びオンラインで開催されました。一般の部、専門職の部、学生の部、外国籍の部の4部門、合わせて252人から作品の応募があり、26人が表彰を受けました。当日は八尾勝審査委員長をはじめ4人の審査委員から作品の講評があり、受賞者から一言ずつ感想が述べられました。

▼2025年度日本YMCAユースボランティア認証

全国18のYMCAで活躍するユースボランティア245人がユースボランティアの認証を受けました。東京YMCAからも野外教育活動をはじめ各方面で活躍しているユースボランティア25人が認証されました。彼らの活躍に期待します。

▼『赤三角の父 ジョージ・ウィリアムズの生涯』発行

YMCAの創設者ジョージ・ウィリアムズの伝記『赤三角の父 ジョージ・ウィリアムズの生涯』が東京YMCA総合研究機構より発行されました。1918年にケンブリッジ大学出版より刊行された原典を榊原正人理事が翻訳しました。中期計画「TOKYO YMCA VISION150」策定にあたり、改めてYMCAの原点を確認・共有したいとの思いから企画されたものです。是非ご一読ください。

▼葵太鼓よりご寄付に感謝

富岡八幡宮を拠点に活動されている「葵太鼓」さんから下町こどもダイニングに64,074円のご寄付をいただきました。毎回演奏会席上で募金を募り、それを江東区内のこども食堂にご寄付くださっています。今回で3回目となります。



▼第3回東陽町コミュニティセンター活動委員会報告

3月23日、東陽町コミュニティ活動委員会が開催され、席上クリスマスオープンハウスの益金(760,845円)の用途について協議し、以下のように決定いたしました。

皆様のご協力に感謝いたします。

- 国際協力募金 80,000円
- フレンドシップファンド 70,000円
- 青少年育成 200,000円
- (江少連・社体保・にほんご・コミュニティ)
- 地域活動 300,000円
- (下町こどもダイニング、フードパントリー、にじいろ他)
- 陽春の集い 100,000円
- 備品購入積立 10,845円

また東陽町関係スタッフ委員の4月1日付異動・交代については以下の通り

- 池田麻梨子氏→ぐんま YMCA 総主事
- 柳原みずき氏→保育園ねがい
- コミュニティセンターMD 松本数実氏→山梨雄一氏に交代
- 尚、コミュニティセンター事務所は今年度と変わらず沖利柯、湯原有紀、三輪梨沙の3名体制になります。ご協力の程よろしくお願いたします。



★今月の誕生日

高野たづ子 2月

★今月の結婚記念日

沖 利柯・明 夫妻 (29日)
高野真治・たづ子 夫妻 (27日)

